都立 桜町 高等学校 グランドデザイン (イメージ)

【生徒/学校の現状】

素直で礼儀正しい。

与えられた課題はこなすが、それ以外のことを自分からはやらない。 創造力のある生徒は少ない。

【予想される社会の変化】

AI化が進み、生活様式が機械に頼ったものに変化する。 格差が拡大。グローバル化が一層進む。

【教育目標】

伝統ある校訓により、以下を目標とする。

「自主協調」自ら主体的に考え、行動する精神と社会性を高める。

「質実勤勉」目標(質の高い実り)に向けてひたむきに努力できる。

「進取独創」進取の気風で自由に発想できる。

「敬愛礼儀」あいさつ等、礼儀正しい謙虚な姿勢を培うことができる。

スローガン「進路実現の桜町」により、以下を目指す。

生徒の希望する進路の達成に責任を持つ学校。

平和な国際社会に貢献できる人材を育成する学校。

【目指すべき生徒の将来像(20年後の生徒の姿など)】

主体的に目標を見つけ、自己を高めることのできる生徒。

国際感覚をもち、他者を思いやる精神を身につけることのできる生徒。



【育成すべき資質・能力】

問題・課題を自ら見つけ、実行し、振り返りをすることによって自己を高める力。

確かな学力を身につけ、自ら将来設計し、社会での役割を模索できる力。

多様性を共有・理解し、グローバル社会で共に生きる力。

【育成すべき資質・能力に基づくルーブリック】

育成すべき資質・能力	レベル1	レベル2	レベル3	目指すべき 生徒の将来像
主体性	与えられた課題に対し、ひたむきに取り組むことができる。	自らの課題を発見し、その解決策 を考えることができる。	課題解決に向けて積極的に取り 組み、検証・改善を繰り返しなが ら、最後まで継続することができ る。	国際感覚をもち、他者主体的に目標を見つけ
問題解決能力	既知の情報を整理することで、課 題を解決することができる。	複数の情報や自己の経験を統合することで、目的にあった解決策を見いだすことができる。	統合した情報をもとに、目的を達成するための手段を創造し、より 良い解決策を考えることができ る。	他者を思いやる精神を身につけることのできる生徒。つけ、自己を高めることのできる生徒。
確かな学力	基本的な生活習慣と学習習慣を身 につけ、基礎学力の定着を図るこ とができる。	自己のキャリア形成と学習を関連付け、学習目標を設定できる。	進路実現に向け、より一層の学力 向上に邁進することができる。	
キャリアプランニング 能力	自らの適性を理解し、進路についての情報を収集できる。	自らの進路実現に向けたロードマップを作成できる。	社会における自己の果たすべき役 割を展望できる。	
多様性に対応する力	異文化を理解し、多様性を受け入れることができる。	グローバル社会で活躍するために、外国語の学習や社会交流の場に積極的に参加することができる。	し、人権を尊重した行動をするこ	